伯剌西爾時報
發行所 社長 伯剌西爾時報社
Director Masahiro Sameshima 作者 黒石清作
購讀料
新聞 一ケ年 60$000
雜誌 一ケ年 30$000
廣告料
新聞 1 Cent. 2$600
雜誌 1 Pagina 80$000

防共の陣愈々強し
ハンガリー國防共に參加
東歐及びバルカン諸國への影響重大

【ブダペスト十三日同盟】日獨伊三國の駐ハンガリー公使は十三日打揃つてハンガリー外相チアーキー伯を訪問イタリー公使ルイジ・ピンチイ・デリウツチ氏が一同を代表し日獨伊三國政府の意嚮としてハンガリーの防共協定參加方を感謝したチアーキー外相は三公使の好意を感謝すると共にハンガリーの協定參加の正式用意ある旨回答して當ハンガリーの協定參加の正式手續きは來週中にブダペストに於て行はれる筈
【ブダペスト十三日同盟】ハンガリー政府は十三日獨伊防共協定に參加する旨正式に聲明した

英佛に對する
伊の態度益々冷却す
伊太利各紙英首相の態度を難ず

【ローマ十三日同盟】英伊會談は二日にして事實上失敗に歸したが、十三日の伊太利新聞はメッサジェロ以下筆を揃へて、フランス各紙が伊太利軍隊を侮辱の記事を掲げたことを指摘し「伊太利軍人よ、この侮辱を忘るゝ勿れ」と叫び又スペインに於ける過去幾月間の伊太利義勇軍の死傷者が一千五百名に達したことを記してフランスの敵對態度を强調してフランスへの敵意を煽つてゐる、これは十二日の英伊第二次會談で佛印問題並びにスペイン問題に關しチェンバレン首相が煮えきらない態度を示したことに對しイタリー側の不滿の意嚮を表明したもので、イタリーの對英佛態度は益々惡化の傾向を見せてゐる

防共協定は
世界最大政治的存在だ
ベルリン有力紙の社說

【伯林十三日同盟】ハンガリーの防共協定參加に關し有力紙ベルリーナ・タゲブラットは十三日紙上に社說を掲げ左の如く述べてゐる
防共陣營へのハンガリーの參加は單に日獨伊樞軸の友邦として採られた外交措置たるに止まらず實にハンガリーの新なる政治哲學上の基本的結果として生じたものである、防共ブロックは如何なる第三國も敵とするものでない、然し世界の秩序が反國家主義の實益的勢力によつて攻撃されてゐる現在防共協定こそは世界に現存する最重大の政治的存在たることは疑ひ容れない、現在の防共協定は世界史上最大事實であることは否定出來ないであらう、スイス外相モッタ氏は昨年西歐諸國に對し餘り積極にモスクワと協力することの非を指摘しボルシエミズムこそは歐洲文明をなす一切の價則並に精しんで來た所謂を否定するものであると痛撃した然し遺憾なことはモッタ氏の如き誠實な政治家ばかりはゐない、例へばルーズベルト米大統領の如きは共産主義と戰はずしてこう然モスクワに加擔を表明してゐる即ち共産主義が一人占めることを許容してゐるのだからの如きが世界のげん情であり新たな國家意識と秩序に目覺めた諸國民が相提携してコミンテルンの破壞的勢力と戰ふ決意を固めた所以である

天皇陛下
葉山に行幸遊ばさる

【東京十四日同盟】天皇陛下には遠て仰せ出された如く十四日午前十時宮城御出門、同十時十分宮邸れつ車で東京驛御發同十一時十分逗子驛御着車葉山ご用邸に行幸あらせられた、事變下萬機御多端にわたらせられる陛下には玉體ご靜穩のおん餘會休會中のこん日から一週間ご用邸に御靜養あらせられると承はる

銃後奉公會生る
全國市町村單位に

【東京十四日同盟】長期建設

在蘇滿洲國領事館
不法壓迫事件解決
險惡なりしソ滿關係に曙光見ゆ

【新京十三日同盟】昨年十月はじめより加へられたソ聯官憲の在ソ滿洲國領事館不法壓迫事件は如き可能性を見出すに到達但し當りの問題たる北鐵賠償をも引出し得意的態度を執り且つ本問題の解決は現在警戒態勢にある滿ソ間の空氣に一まつの安定を注入したものと觀られ、唯ソ聯側がこの現在の狀態を完全に解決するまで持續する意嚮を有するかは極めて注目すべきところである

滿洲の移民事業に
文だ人の協力を求む
拓務省の新しき試み

【東京十四日同盟】新東亞共同體策樂の線としてわが滿洲大陸農業移民の重要性がいよ〳〵おもきを加へて來たり柄この移民事業をさらにおほきい國民運どうにまで發展させる必要があるといふので拓務省ではその具體てき方法について鋭々考究してゐたがこれにはまづ國民の感情に深い根

山東省長更迭
馬氏勇退湯氏新任

【北京十三日同盟】臨時政府初代山東省長として昨夏以來新山東建設に活躍した馬良氏後は進にみちを讓るべく十三日をもつて省長を辭任しそのこう任には現政務廳長湯仰相氏が就任した、馬良氏は今ご臨時政府行政委員會委員としてご新支那建設に努力するはずである

汪の和平論反響
甚大さに國府一段を投ぐ

【香港十四日同盟】重慶來電によれば汪精衛の一次和平通電中にのべられた所謂黃山談話の內容につき當時列席の某中央委員の談として左の如く報じてゐる
蔣介石は重慶到着と共に對岸の黃山におもつき其翌日汪精衛は同所で將と會見數名の要人と同席したが將より先づ一別以來の話があつた後確かにオーより戰爭終結の必要と國際てき形勢に付議及び大體和平通電中にあつたと同樣の事を述べ但當時之を以て何れもオーの所感開陳にすぎずとなし特別の意味を認めなかつた次で將より自己の將抗戰の前途について述べだが之に對しオーは終始默つて聞いてをりそのまゝ別れたが列席者もオーの談話の重要性に氣づかず祝して散出しようとは思ひもよらなかつた十八日オーが重慶を去つた時將は重慶にゐたのであつたかなにも知らなかつたやうである

汪より蔣介石へ
和平の勸告をなす
大公報の傳ふる黃山談內容

【東京十四日同盟】ハンガリー政府は日獨伊防共協定強調印國政府の勸說に基き十三日

歐洲の東洋系國家
日本と共通の世界觀
東京各方面よりの反響

防共協定參加を正しきに鑒明したか右は同協ていの加入規ていによる加入國の先ぐをなすものであつてこん後の防共陣營發展をやく束するものとして極めて義深いものとされてゐる、ハンガリー國は歐日洪文化協ていを締け又更に卅日本帝國の對滿洲國を承認し滿洲における東洋民族系國家としてていの極東に於る眞の地位を認識しその共通の世戰觀を有することをこゝに中外に闡明したわけである

ベルギー政府
フランコ政權支持

【ブリュッセル十一日同盟】ベルギー政府は羅馬スペインのフランコ政權に外交代表を派遣し人民戰線政府の外交關係を斷絶するに至つたが消息筋の情報に依ればスペイン不干渉委員會の議事進行遲延に鑑みベルギー政府は今後不干渉分科委員會より脫退すると共に過去二年間ベルギー政府が不干渉分科委員會にて參加した總ての決議を破棄するかゝる事情をも觀し得ない爲であると見られ且又抗戰一點ばりであつた將介石機關紙大公報も十二日の社說には突如百人の和平論を掲し和平問題を擧げるなど從來の論調に比し著しい變化を見せ各方面より注目されてゐる

汪の和平論反響
甚大さに國府一段を投ぐ

ンの指導かに一時共產政府が樹立されたがつひに擧國一致してこれを擊滅二十年ホテイ提督の覺政治下に來朝つゞき防共の巨步をすゝめてゐたものでこの共產黨は合法的存在を禁止され最近では共產しゆ義者が一名でも大ニュースとなるほど微々たる勢りよくとなつてゐる

防共樞軸に對する
精神的ゼスチユア

【パリ十三日同盟】ハンガリーの防共協定の參加に關しフランス政界では最近のハンガリーの動向から見て當然の成行的處置と見てゐるが去る十日の議洲國承認に引き續き此の矢繼ぎ早やの防共協定參加に對する精神的ゼスチユアなりとし殊にチヤーキ、ハンガリー外相の訪獨前の政治てき準備と見てゐる

東亞の新事態に鑑み
海空路整備擴充せん
西下の鹽野遞相車中談

一顧この會社の强化をはかりたいとおもふ、滿洲關係に於ては特に日本滿及び支那を閒ある航路の交通連絡が東亞の新事態に鑑み著しく重要性を加へてきたので强力なる日本滿航路統制會社などを設立し、就航船舶の優秀化をはかると共に航海度數を增加して日滿支相互間の連絡時間の短縮をはかるなど所要の整備擴充に日下關係當局と協議をすゝめてゐる、その他滿運の全面的擴充をはかるため造船能力の擴充造船技術の向上船

東京大相撲
四日目取組

【東京十四日同盟】はる場所四日目取組
大相撲
櫻錦—富ノ山
佐渡ケ島—泉川
千葉野—清見川
白露—大八州
國光—若潮
加古川—錦谷
照國—陸奥錦
佐賀ヶ—源氏山
士ざ錦—小松山
錦嶽—若鵬
陸錦—相模川
四海波—綾錦
番しん山—松ノ里
中入後
桂川—松浦潟
大和岩—たか登
一渡—土州山
金後—青葉山
鏡ケ嶽—出羽湊
巴潟—信武山
出羽ヶ化—幡瀨川
大蛇山—富士嶽
錦ノ里—肥州山
藤ノ里—大潮
大波—綾若
櫛甲—五ツ島
大和錦—源光山
小島川—和か島
兩國—羽黒山

危機に立つ國民政府
遂に英米に泣きすがる
支那の援助は今が最適期と

【上海十三日同盟】重慶來電によれば國府外交部某要人は十三日外人記者に對して英米兩國の對支援助の積極化を要望、左の如く列國に泣きつかんばかりの談話を行ひ、國府の弱味に抗戰愈々大危機に直面してゐることを暴露した
支那の運命は英米の態度如何にある、願はくば英米兩國外當事者はヨーロッパ問題に頭を突込む傍ら極東の情勢を見失はざらんことを希望したい、對支援助の內容に就いて云へば法幣に對する援助は第一に必要な事であつて、對支援助はこれより出發されたい、現在の如く戰鬪が長期を告げてゐる樣な時期は支那にとつて最も危險な期であり援助されるならば今こそ最好時期であるが、かくして日洪れう國々交はいよ〳〵緊密の度をくはへると共に世界防共統一戰線の强化することをうら書し世戰平和の增進に一段と寄與するであらうと見てゐる。

○○部隊歸還

長田、高橋、加藤、細田、永野、山田、原田、茂木の諸部隊は十四日○○港に入港、中小學生、各婦人團體の出迎へをうけ、小林部隊を先頭に堀內部隊を最後に上陸市內行進の後○○驛に向つた

進め!! 汪精衛よ
防共和平に向つて

（カント十三日同盟）汪せい衛の和平聲明に呼應し、武力と治安維持會は十三日午後緊急會議を開き名を以て全支民衆に宛通電を發し、汪せい衛の和平通電に所論を支持重慶政府一派の抗日迷夢を痛烈に指摘し防共日支提携こそ眞の東亞平和確立の道である旨を强調し、汪せい衛に馳一派に馳することなく救國の聲援まで所志を貫徹する樣勵の通電を發した

上野介の首級を出して、傍の井戸の水にて洗ひ、その片袖を下に敷いてそれへ首を載せ、それを內匠頭の石碑の二段目へ差置き、列を正して一同禮をさげた。
其時大石內藏助が懷中より取出した短刀、これは正宗の作にて內匠頭の秘藏であつた、內藏助はその短刀にて上野介の首級を二回程輕く打ち「冥府に在します淺野內匠頭殿へ申し上奉る。御仇吉良上野介義央只今討取つて參りました。內藏助はその

昨年の聖州棉輸出
一億キロ突破、最高記録
日本が第一顧客國

棉花格付所から發表された處に依ると、昨年のサントス港からの聖州棉輸出額は百十二萬一千六百八十二俵、二億十一萬六千六百キロ、價格六十七萬七千二百六コントスで聖州棉花史空前の最高記録を樹立した、昨年の聖州棉最大顧客は日本で卅二萬六千八百十八俵・ドイツが二位の廿八萬二千九百六十二俵である、一昨一九三七年の聖州棉輸出は八十七萬三千七百七十七俵一億五千五百廿二萬三千五百廿五キロ、六十三萬六千四十一コントス四百六十四ミだから、昨年の方が廿四萬七千九百五俵、四千四百八十九萬八千四コントの增加となつてゐる、次に昨年一千俵以上の聖州棉輸入港を見ると左の如くである

	俵數	キロ數	金額
神戸	三〇〇、〇四〇	三五、六五九、〇九七	二三、九二一、五八三ミリ
ブレーメン	一七七、二六五	二一、一四〇、八五四	一一〇、八五五、〇〇〇
リバプール	一六五、一四〇	一九、三六〇、二五五	九四、八五一、八五〇
ハブレ	一〇四、三四四	一二、三八〇、〇三五	六四、〇〇〇、〇〇〇
大阪	一〇三、〇四一	一八、七七〇、八六六	五五、七七一、八五二
ハンブルグ	一〇二、六八八	一八、七七一、八六六	五五、七七一、八五二
上海	四四、〇九九	七、八四四、六四三	二四、六四四、七五五
ブドニヤ	三三、三五五	五、六五五、九二四	一八、一四五、三〇一
ロッテルダム	三三、二一一	五、五三五、二四六	一八、〇四二、一二〇
横濱	三三、三五五	四、一〇五、二〇四	一四、一四六、一四六
神戸	三二、六六六	三、六六〇、三三三	一二、四〇九、〇四九
ダンユーク	一九、九六一	三、三〇〇、三三三	一一、九九一、〇四九
ヴェニス	一六、九二三	三、〇〇四、二〇〇	一〇、五二五、二五五
アンテルピヤ	一四、八六六	二、六四七、九二三	八、七七六、〇四〇
ツリエステ	一〇、四六六	一、八六九、一四〇	六、五九七、八六六
ガンド	一〇、二六	一、八六九、一九七	六、五三一、八六六
レイシヨン	七、三五三	一、三九二、二五五	四、三五一、〇八八
アポ	四、三五八	八八八、二四〇	二、七七五、三六〇
ゴッテンブルゴ	三、六六〇	六七七、四三三	二、二六六、五六〇
マンチエスター	三、〇八一	五五二、二八八	一、六七七、一二五
エンセダ	二、九八一	五三五、三四六	一、八〇四、一二〇
チエッコ	二、四八〇	四六八、五四一	一、四四四、一四六
キーロビング	二、三五六	四六八、五四一	一、三五六、一四六
リーガ	二、二〇〇	四六八、七六七	一、三五六、〇八四
ポート	二、〇八五	三七四、八五三	一、二四四、二五五
ストツコルム	一、九三〇	三七四、〇四三	一、一四四、二五五
ヴアルパエルグ	一、〇九七	一九三、一〇三	六四四、二五九

聖州卅二%を占む
昨年の全伯工場數
總數七千七百工場

最近勞働省から發表された所に依ると、昨年の伯國全領土内の工場數は二万八百八十三であつたが、此の中の三三%即ち七千七百十六で、二十万人の職工を使つてゐる聖州の職工は二万八百八十三次いでは リオ市五、五四五、南大河一、五六八、ミナス一、五一三

延期された
四國藏相會議
廿七日から開始

【モンテヴイデオ十三日UP】瓜哇のアルゼンチン、伯國、パラグワイ、ウルガイ四ケ國藏相會議は來る廿三日から當市で開催される筈であつたが、亞國藏相グロッポ氏がどうしても開日迄に參加できない事情が生じた爲廿七日迄延期する事に決した

聖州棉二百台を
支那北米へ注文說

【ワシントン十三日U】最も信ずべきすじからの情報に依ると、コノホーズの農民勞働者、薄給の事公人、專門家、軍人等は數・人、數百人若くは數千人一束となつて消失した、無告、無勢の者のみが一夜の中にその影を沒したのみでなく赤い總督、腐敗省の共產黨委員會の祕書——も赤監獄の門を潛ぐらせられたのである、スターリンの代理人ともいふべき驚祕書は堂々たる宮殿に住居し、贅たくな家具と外國製の無音の自動車や所有し特別の護兵に護衛されてゐた、彼は巨萬の權力を有し慈悲にみ無數の權力を有し彼が住居する宮殿附近を通過する電しやが騷々しいと云ふ理由で、數千人の職工を使つてゐる聖州は勿論全伯國中で最も多數の職工を使つてゐる工場であるが、その他の州は僅少である、職工の平均賃金はリオ市の二七一ミル五〇〇が最高で、次いで工場下層在中であるが、本日カンチロ外相を訪問會見した

年産五千五百臺へ
北米の飛行機增産案
昨年の生産三千六百台

【紐育十三日U】通商飛行アメリカ局長ロガース氏はその報告書に於て

北米は飛行機の生産能力を倍加し年五千臺を供給し得る可能性あり

と絕表してゐるが、該報告に依ると、昨年北米は三千六百七十五臺を內譯すると輸送機一五〇、觀光用三〇〇、輕飛行機一、四二五、軍用機一、八〇〇であるが、これには輸送用の分も含まれてゐる、昨年の北米飛行工場は經濟關係で全能力を發揮しなかつたもの多く昨年初頭の平均月生産數は百五十臺だつたが年末には二百臺へ增加してゐる、氏は軍用機の製造には四モータアの重爆撃機二モータアの輕飛行機迫撃機が必要だと說いてゐる、現在北米飛行工場界は三万六千人の特別職工を持つてゐる

四ケ國會議を召集
軍縮歐洲問題討議
ム首相英首相に提案說

【ロンドン十三日UP】確かな筋からの情報に依ると、きのふローマで行はれた英伊會談に於てチエンバレン首相とムツソリーニ首相は種々歐洲問題に關する重要案を討議したが、その中でも、最も重要視されるものは

一、獨伊英佛會議を召集、チユニスにおけるイタリー人の政治的權利其の他をミユンヘン精神に依つて決定的に解決する、本案はム首相

二、前記四ケ國で軍縮案を檢討すること、本案もム首相提案

の二つであるが、當市消息通は英國は海外に多數植民地を有する關係から海軍の縮少は考へられないし、一方獨伊もソ聯の海軍擴張を理由として軍縮が出來かねるし、第二案の實行は困難と見てゐる

早くも米下院に
大統領反撃の氣運
失業者救濟費削減運動

【ワシントン十三日U】共和黨及民主黨は相提携してルーズベルト大統領が議會へ要請した失業者救濟費八億七千五百万弗を七億三千五百万弗へ削減運動を開始したが削減運動が勝利を得ると見られるや民主黨は大統領反撃の氣運が興りつゝある

伸び行く大獨逸と
戰く歐洲小國群
進擊說に脅へる和蘭

【倫敦十三日ロイテル】ロイテル通信社の外交通信員の報ずる所に依るとオランダに於ける獨乙人の活動には洋目を惹くものあり、ドイツ新聞界も激しい和蘭攻撃を開始してをり、近々ヒトラー總統は和蘭に最新式のU潜機で、かく機に機關ぢう五臺を備へ、ばく彈七個を携帶するもので一臺の製造費は機關ぢうばく彈も含めて二万九千ドルである、此の際英國としては問題を檢討し主張してゐる神經質的緊張の强化を避ける事に努力してゐると云はれる、オランダに對する英國の位置はベルギーに對する如く條約に依つてはつきりしたものではないが、英和兩國をつなぐ傳統史、殊に開國がベルギーと國境を接してゐることから利害共通するものが多いと考慮されてゐる、現在の所噂傳されてゐるドイツのオランダに對する强力なる經濟的壓ばくと云ふ事實はない樣で、ドイツがオランダ國内で軍事的行動を取ると云ふ確實性も少ないと見られてゐる

ル大統領の
米國防敎書
獨逸新聞界非難

【伯林十三日U】ドイツ新聞界は大統領が米國會へ送つた國防案に關して議會へ送つたけう書に對して、いづれも激しい攻撃の火の手をあげてゐる、即ち大統領は今や資本主義國の米洲攻撃といふ樣な意見にはごく薄弱な根據しかもつてゐず、あの莫大な國防案も、かくして軍需工業を盛んにし職工達の歡心をかひ、今不平を洗したのみで、電しや軌道は移轉されたほどである、然るに一朝彼が檢擧されるや、孔雀のやうな紳君は華美な家財道具を取上げられ、直ちに窓ガラスは破れながらく直具のみある牢地下室に追ひやられ、夫妻の所有物の二十分の一しか携帶するをゆるされなかつた、有爲轉變は花一朝の夢とはまさにこの事なりと思はれた、だが下級員及び普通民の檢擧は更に悲慘な結果を齎した、彼等の遺族は所有家屋は勿論住所さへ取上られ家財道具は惡くと之を携帶する理由と、妻君の必死の猛運動により万死に一生を得て新らく歸國することを得たソ聯大官の赤裸々の告白で、一言一句眞實を吐露したものである、果してこんな恐るべきことが實現するものかと疑ひをさしはさむ餘地もないが、事實は小說よりも奇なりとは實にこの事であらう鬼畜も三舍を避けるソエート共產主義と同盟を結び或は親善關係を持續する歐米判の沒收、流刑、强制勞働及び銃殺が益々頻繁となりテロの猛威を逞ふしたが、凡ゆる地位階級及職業の人々を震撼せしめた、コノホーズの農民勞働者、薄給の事公人、專門家、軍人等は數・人、數百人若くは數千人一束となつて消失した、無告、無勢の者のみが一夜の中にその影を沒したのみでなく赤い總督、腐敗省の共產黨委員會の祕書——も赤監獄の門を潛ぐらせられたのである、スターリンの代理人ともいふべき驚祕書は堂々たる宮殿に住居し、贅たくな家具と外國製の無音の自動車や所有し特別の護兵に護衛されてゐた、彼は巨萬の權力を有し慈悲にみ無數の權力を有し彼が住居する宮殿附近を通過する電しやが騷々しいと云ふ理由で、數千人の職工を使つてゐる聖州は勿論全伯國中で最も多數の職工を使つてゐる工場であるが、その他の州は僅少である、職工の平均賃金はリオ市の二七一ミル五〇〇が最高で、次いで工場下層在中であるが、本日カンチロ外相を訪問會見した

★……★……★
ソ……聯
★……★……★
に於ける拷問
一囚人の實話報告
これでも地上の天國か

古今未曾有の秘密主義を嚴守するソヴエート聯邦の眞相は體驗した者でなければ到底之れを知る事ができない、次に擧げるのはソ聯邦祕密中の祕密、ゲー・ペー・ウーの魔手を描寫し社會主義、共產主義の最大武器たる階級相クログロポ氏がどうしても開日迄に參加できない事情が生じた爲廿七日迄延期する事に決した

獨逸は飽くまで
平和親善主義
ヒ總統年賀會の第一聲

【ロンドン十三日U】確かな筋からの情報に依ると、きのふローマで行はれた英伊會談に於てチエンバレン首相とムツソリーニ首相は種々歐洲問題に關する重要案を討議したが、その中でも、最も重要視されるものは

この願望はわれ〳〵のしんに最適のときなることを民族に指示する目的をもつてきたる火曜十七日から和關係境に重要的行動をおこす旨ムソリニ首相に通告した

と報じ重大視されてゐる

獨逸和蘭國境へ
軍隊を集中か
十七日に行動開始

【パリ十三日ロイテル】本日のロオブル紙に記者タボウ氏じんは

破らずにその總對權の實質化ができた、一九三八年にわれ〳〵はわれ〳〵の熱望のへい和實現に成功したが、と

獨逸和蘭國境へ
軍隊を集中か
十七日に行動開始

ヒトラー總統は現在の世界政情は國際緊張を行ふのに最適のときなることを民族に指示する目的をもつてきたる火曜十七日から和關係境に重要的行動をおこす旨ムソリニ首相に通告した

と報じ重大視されてゐる

ゲ獨空相
ユ國訪問

【伯林十三日U】確かな筋からの情報に依ればゲーリング空相は本月末廿五日頃ユーゴスラヴイヤ首都ベルグラードを訪問する豫定だと言はれる氏の歸國は國會開會式に間に合ふ樣廿日頃になるも樣である

西國共和政府
本部移動說傳はる
バルセローナからヴアレンシアへ

【ベルビグナン十三日UP】未だ公式に確認された情報ではないが、信ずべき方面からの報道に依ると、スペイン共和政府は陸軍省、外務省及首相官房をのこして、その他の各省を全部即時現在のバルセローナから、ヴアレンシア向け移動する意向であると云はれ各方面から注目されてゐる

定期總會開催廣告

來る一月廿二日（日曜）午後二時より日本倶樂部に於て左記事項につき本會定期總會開催仕る可く候間御出席相成度此段廣告候也

記

一、昭和十三年度事業報告
一、昭和十三年度會計報告
一、昭和十四年度豫算案の審議
一、會則一部改正
一、評議員の改選

以上

昭和十四年一月十四日

サンパウロ日本人會
會長　宮坂國人
會員各位

養鷄界の一大福音

養鷄家の最も苦心するのは如何にして換羽期を短縮するかで、此を短縮すれば其丈早く産卵を高めるからである

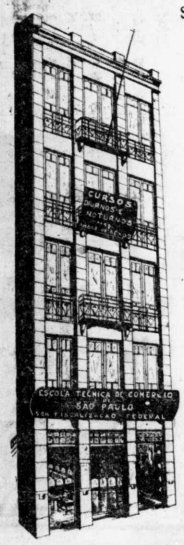
ヘーフエ蘭合劑
榮養素『オボ』

は有名な「わかもと」と同じ原料から作られたもので實際に牝鷄に與へれば活力を增し換羽期を短縮す　雛に與ふれば發育を促進し死亡を減少す

製造元　榮養研究所
販賣元　時報商事部
各地時報支社

Escola Technica de Commercio de S. Paulo

Sob Fiscalização federal



Rua 11 de Agosto, 12 Tel. 2-7631
側面ヒ寫眞
プラッサ・ダ・ヒ寫眞

新入學案內 —— 成功の近道

本校へ入學希望者は左の個條さへあれば充分なり

一學年へ——小學校程度の學力を要するのみ
註……尋常小學卒業者は今直に入學し爲し二ケ月間補習科も學べば一年早く進級出來る特典あり
二學年へ——他商業學校よりの轉校者大歡迎
三學年へ——何れの中學校又は速成中學科の證明書さへあれば充分なり
註……中學校卒業者でポルトガールの學科を學ぶ志望者には書物は他通學者に對し大特典の設けあり

Novo Colonia da Bahia

(Serviço de Secretaria)
(Agricultura de Bahia)

有望なるバイア煙草の栽培

行詰つた農界に唯一の望みある煙草栽培希望者は來れ！

バイア州では毎々日本人に絕對信賴を持ち最大級の好條件にて日本人家族の入植を勸誘する
尙新植民地はパダイ、セボーラ及び野菜に最適地である
廣漠たる新天地にて日本人の優秀なる腕前を發揮する事は實に愉快事であらまいか
第一回募集五家族につき好期を逸せず至急左記宛面談又は照會あり度し（一月二十日まで滯在豫定）

聖市コンデ・ド・ピニヤール街一八四　末廣旅館内
バイア州農務局派遣
日本人部　**田平重治**
紹介者　Jorge Tahira
Rua Senador Costa Pinto, 11
Bahia – Estado de Bahia

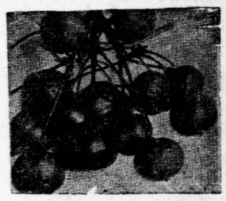
CASA FERRÃO

Rua Libero Badaró, 200

古今無雙の
大賣り出し

全ストツク清算の爲めに
カーザ・フエロンは
投賣り的
大賣出しを始めたり！
セーダ——ラシヤ地——カルテイラ
シント——ルーバ——等々

聖市リベロ・バダロ街二〇〇



實は綿の系產多

支那油桐の栽培をお奬めすると共に御便宜を圖り格外の安價にて多產系種子を御供給致します
實はお奬めすると同時に近い將來に生產する桐實を當方で全部買入させて貰ひたいのであります
支那から盛んに輸入して居る米國の二大製油會社から買ひ入の世話する樣頼まれてゐます

時報商事部

聖市けふのメモ

▲カ中尾鮮日但戰は一時はんから中尾球場で……毎日曜半日づつ猛練をつゞけ、じん容顯に強化したとつたへられる日伯に對し進藤本郷のバッテリーを失ひ更にたのみとする山岸がスランプに陷つてなんとなくチームぜん體にげん氣のない樣に見うけられるカ中尾はどんな風に試合をはこんで行くでせうか？とにかく接戰になることだけは間ちがひのない處でせう

▼おなじみのタッコ・デ・オーロに於て第六回邦人擂球大會が九時から、鏑を——おやなかつたキュ——を飾つて爭覇のまくが開きますさて、たれが優勝することやら興さんに唄られながらも後ふかした努りよくが報ひられるのは一體たれおやロカ？參加者八拾余名——"肚くわん"を星することでせう

▲次は例に依つて「シネマ街」へ歩を伸ばしたいのですが、實をもうしますと、こん週はすつかりなまけチヤイまてまだどこも觸てをりません、誠に相すまぬ次だいで——

▲でもファンの口をかりてもうしますと、ブロード、ウエキ上映中の「アキサスの女傑」とウーファ館の「う、、、、知つてるくせに」——AH! YAI MIS TOUKOKO——がチヨット見れるそうです、後者はフレデリック・アーチのしゆ演です

▲これはゴクおくさんに內緒でお敎へしますが、テアトロ・サント。アンナにそれはそれは天にも屆るよう

▲コチア小學校に於て午ごニ時から文けう會聖市支部夏期講習會の開講式がもよほされる、なほ講習生は四十八名

▲「母の會」は午ごニ時から日本クラブに於て第四回の

▲正午から本社對聖"新報の野球試合がスタン球場で行はれる、聖報軍は既に一敗を喫してゐるので、今度こそはと雪辱のい氣にもえてゐる

▼弟木村武兄口跡本水藤佐玉稻白佐橋跡家清投捕一二遊左中右（（（

峠の女性

(161)

山中峠太郎作
木原芳樹画

破調の道（五）

緣

「でまア、明は、氣質も、おとなしい男だし、專門の學問もしてゐるし、會社の動めぶりも、まじめだと俺は見てゐる。もう一人まへになつてよい齡にもなつてゐるのだし、さうして、あれの兩親は、俺も知つてゐるのだ、何とか明が身を堅めてくれゝば、兩親の墓にしても、それで一安心と云ふ譯だし、俺も肩の荷まづ世話のしがひがあつたと言ふものだ。また、おまへに取つても、これが良緣でないと云ふこともあるまいと、と、俺は思ふのだよ、おまへの兩親も、きつと喜んでくれると思ふのだが……」

「……」

お靜は顏を俯むけた儘、身じろぎもしなかつた。精次の俤が……峠の上で別れたまゝの面影が、そのまゝ思ひだされた

「で、ちようど今さき、明をこゝへ呼んで、あれの考へも聞いてみたのだが、それには俺も默つてゐる譯には行かんので、……おまへの哀艷のことも、よく言つて聞かしたのだがね」

「……」

お靜はハッと首をあげた

「すると、よくわかつてゐてくれて、明は、それを承知の上で、決して異存はないと云つても、誠に、この上もないことだと思ふのだ。俺は、明のさう言ふ考へを聞いて、實に喜んでゐる。何とも、これは良緣だと思つてね。いゝかね お靜！　斯う言ふ緣談は、おまへにもこれからさきも、さう澤つもあるまいと、俺はうれしくてならんのだよ」

と、ご隱居さまは喜びに堪えないやうに微笑しつづけてゐた

信三の、四人の顏があり〳〵と眼の前へ並んであらはれるやうな氣がするのだつた

……精次さんは、何うしてゐる？

これを思ふことは、お靜にとつて何よりも苦痛なのだつた

……精次さんには會はれない。會はす顏のない自分になつてゐる

峠の上で別れた時、精次さんはまだ何にも知らずにゐた知つて發彥の家へ踏みこんで行つた精次さんの激しい怒りその怒りの激しい精次さんにどうして師があはされやう！　ましてそのために、牢にまで入つてゐる精次さんに！

思ひながらも會得ない苦痛に、何時も心を刺まれてゐる自分だつた

この自分の汚れを、知つて結婚を承諾したと云ふ明、この眼のまへの新たな緣談こそお靜にとつて、何とも言得ないほど思ひがけないことだつた

「……」

お靜は、しかし默つてゐた。そして漸くの思ひで答へた

「恐れ入りますけれど、國の家の方へ、何うぞお斷ね下さいまして、……」

「さうか」

と、ご隱居さまは大きく頷いた

「さうだらう。宜いとも、國の方へ、言つてやるとも！　さうなくてはならぬ。親のあるうちは親の意見を聽くのが何よりだよ」

「……」

お靜は家のなつかしさに涙ぐんだ

……もしも、今朝、あのまゝお金をすられたりせずに、汽車に乘つてゐたら、今ごろはもう、……

さう思ふと、祖母と父母とさうして明と、四人の顏が、ありありと眼の前に浮んでくるのだつた

「どうでも勝手にしろ」

父はそう云つてプイと横をむいてしまつた。怒つてゐるのでない。これが父の贅成の言葉なのだ。自分の思ふ事を卒直に云び表せないのが百姓の常である。それは長い間のいろ〳〵なる風習に對する從從の生活から來てゐる悲い事實である。

「よし俺が行くぞ。そして艇を飼ふんだ。あの舟も浮かべやう、きつと走るだらうな」

道夫はそれ等の事を思ふ丈でもう胸をふくらませてしまつた。そして御飯もそこ〳〵に又舟の製作に熱中し出した。

「兄ちやん、俺にゴム紐くれん、舟造つたけどゴムだけ足りないんだがら」

武がエスプレンギを作るんだと云つて持つてゐたゴム紐をもらつて舟のスクリュウを動かす動力にしやうといふのだ。

「うん、だつてあれ、俺エスプレンギ作るつてとつてあるんだから駄目だ」

武はパンのぬれたのを乾しながら、舟なんて興味なさそうに、雨垂の落ちるのをぼんやり見てゐた。

「困つたな、何處かに無いだらうか」

道夫は出來上つた舟と水車式のスクリューを手にして考へてゐた。

「兄ちやん、俺にエスペリメンタする間だけ貸してくれや」

「だつて切つたらどうする」

「大丈夫切れんから」

「うん、だつて俺だつて使ふんだぞ」

「兄ちやん、そんな事云はんで貸してくれ」

「ぢや切つたら承知せんから」

「大丈夫きらない、ほんの一寸だもの」

道夫は武からゴム紐を受取ると、川に今にも駈出しそうだつたが、雨は一向やみそうもないのであきらめて洗濯用のバシヤに水を一杯くみそれに舟をうかべた。

走つた。

プッと十センチばかり走つたかと思ふとすぐとまつてしまつた。けれど道夫にはうれしくて〳〵たまらなかつた手で押したのでもないのに、一人で勝手に動いたのだ。然も自分が作つたやつだ。

「兄ちやん、走つたよ、舟が走つたよ」

道夫は思はず叫んだ。

「どううん」

武も感嘆して見てゐる。

道夫は一生懸命になつて舟を走らしてゐた。始めはあまり走らなかつたがなれるに從つて調子よくなりだん〳〵長く走るやうになつた。

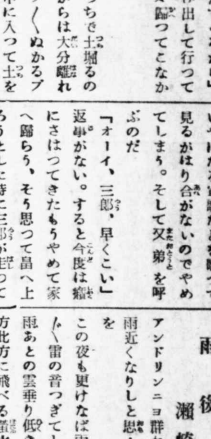
日曜の午後、暑いのと遊びたいので三郎は土堰が大分嫌になつたらしい。

「俺一寸水呑んで〳〵るから」

そう云つてと引出して行つてから三郎は仲々歸つてこなかつた。

「オーイ」

道夫は一人ぼつちで土堰のは嫌だつた家からは大分離れてゐた上にヴプ〳〵ぬかるプレージョンの中に入つて土を堀るのは仲々骨が折れた。何より一人ぼつちでゐるのが堪へられなかつた三郎は小さいんだから、日曜にこんな所で働かせるのは可哀そうだよし一人で堀つてやれそう思つて堰始めるのだが、なか〳〵はかは行かず直に嫌になつてしまう。話相手が居ないので何



いやになる軍歌などを歌つて見るがはかり合がないのでやめてしまう。そして父兄を呼ぶのだ

「オーイ、三郎、早くこい」

返事がない。すると今度は猫にさはつてきたもやめて家へ歸らう、そう思つて畠へ上ろうとした時に三郎が起つてきた。

「道ちやん　兄ちやん兎とつてきたぞ」

「馬鹿。いくら呼んでも返事もしやがらんでぬて」

三郎は道夫の鼻先にピクリしてだまつて遊覽になつてしまつた。

泥池

(二)

杉武夫

雨後

瀬崎濤聲

アンドリンニヨ群れ渡る見ゆ雨近くなりしと思ふこの夕暮を

この夜も更けなば明かおどろ〳〵雷の音つぎて聞ゆ雨あとの雲垂り低き宵空の彼方此方に飛べる螢火

吾が研ぐる鐵の柄先のたまかに觸れ散らす密柑の白花

青杜氏を送る
聖市短歌會記

文けう會のしやう會課長として學務方面に當つてゐた阿部青杜氏が、突然オウリンニヨス方面へてん任に決つた事は、在聖市歌人仲間にとつても非常に遺憾なことであつた。聖市歌壇も氏や岩波氏を中心として盛んになりかけた際だけに、心殘りも一しほで、ポツカリむねに穴でも開いた程の淋しさを感じるのであるがすまじきものは宮仕へ、上部の意見とあらば是非もなし、せめて同好者相寄つて「青杜を送る歌會」でも開いてわかれを惜しまふと一月の歌會を兼ねて去る一月六日夜日本クラブへ集合した者が

嶂峨總領事、石竹花、夫卽砂丘、重二、深舟、廣代、茅里

の八人に通知をうけとるなり仕たくしてかけつけた。時すぎになつて岩波氏がカンピーナス市からかけつけられたが肝じん主役の青杜氏が九時、十時になつてもすがたを現さず、皆待ちくたびれて話も日本の歌だんから、天皇機關說へと政治方面にまで飛火してもう一向にやつてこず、十一時ちかくなつて總領事と二女性退場、せつかく集まつたのだからと、十一時頃から

氣のぬけたビール見たいな氣もちで歌會をやる、重二氏兼幹し、青葵君の投稿も入れ、けつ局五人で互選したけつ果がつぎのとほりである

あとで聞けば青杜氏はその夜の歌會をすつかり失念してゐたとか、死ぬほど好きな基督教の時間の關つの知らなかつたと言はれるが、まあどちらにしても偉大なるノン父さんぶりを發揮し

「むこふへ行けばおほいに住いうたもつくるし、歌道の振興にとつめる」と賛す可きお言葉である。

雜誌短評

○文化　一月號

ロ繪の日本關の寫眞版は新年號らしい感覺を與へる、挿國の雜誌すらやすく讀むことのできぬひとには、この「文化」が試みてゐる轉載物はある意味においては効果的だらう。寫伏爲信の文は詩人的詩張が多いだけに青年層をひきつける。

江見の「敎育問題と青年の任む」は穿つてゐる、中けん者年のやう成が必然的に要求さる秋あたかも昨年十二月に一ケ月の豫定で擧組中央會、農事協會、勤業部のしゆ催でらひたい感觸が後々つづけてた

「俺一寸水呑んで〳〵るから」

そう云つてと引出して行つてから三郎は仲々歸つてこなかつた。

「オーイ」

道夫は一人ぼつちで土堰のは嫌だつた家からは大分離れてゐた上にヴプ〳〵ぬかるプレージョンの中に入つて土を堀るのは仲々骨が折れた。何より一人ぼつちでゐるのが堪へられなかつた三郎は小さいんだから、日曜にこんな所で働かせるのは可哀そうだよし一人で堀つてやれそう思つて堰始めるのだが、なか〳〵はかは行かず直に嫌になつてしまう。話相手が居ないので何

いやになる軍歌などを歌つて見るがはかり合がないのでやめてしまう。そして父兄を呼ぶのだ

「オーイ、三郎、早くこい」

返事がない。すると今度は猫にさはつてきたもやめて家へ歸らう、そう思つて畠へ上ろうとした時に三郎が起つてきた。

「道ちやん　兄ちやん兎とつてきたぞ」

「馬鹿。いくら呼んでも返事もしやがらんでぬて」

三郎は道夫の鼻先にピクリしてだまつて遊覽になつてしまつた。

泥池

(二)

杉武夫

雨後

瀬崎濤聲

アンドリンニヨ群れ渡る見ゆ雨近くなりしと思ふこの夕暮を

この夜も更けなば明かおどろ〳〵雷の音つぎて聞ゆ雨あとの雲垂り低き宵空の彼方此方に飛べる螢火

吾が研ぐる鐵の柄先のたまかに觸れ散らす密柑の白花

青杜氏を送る
聖市短歌會記

文けう會のしやう會課長として學務方面に當つてゐた阿部青杜氏が、突然オウリンニヨス方面へてん任に決つた事は、在聖市歌人仲間にとつても非常に遺憾なことであつた。聖市歌壇も氏や岩波氏を中心として盛んになりかけた際だけに、心殘りも一しほで、ポツカリむねに穴でも開いた程の淋しさを感じるのであるがすまじきものは宮仕へ、上部の意見とあらば是非もなし、せめて同好者相寄つて「青杜を送る歌會」でも開いてわかれを惜しまふと一月の歌會を兼ねて去る一月六日夜日本クラブへ集合した者が

嶂峨總領事、石竹花、夫卽砂丘、重二、深舟、廣代、茅里

の八人に通知をうけとるなり仕たくしてかけつけた。時すぎになつて岩波氏がカンピーナス市からかけつけられたが肝じん主役の青杜氏が九時、十時になつてもすがたを現さず、皆待ちくたびれて話も日本の歌だんから、天皇機關說へと政治方面にまで飛火してもう一向にやつてこず、十一時ちかくなつて總領事と二女性退場、せつかく集まつたのだからと、十一時頃から

氣のぬけたビール見たいな氣もちで歌會をやる、重二氏兼幹し、青葵君の投稿も入れ、けつ局五人で互選したけつ果がつぎのとほりである

あとで聞けば青杜氏はその夜の歌會をすつかり失念してゐたとか、死ぬほど好きな基督教の時間の關つの知らなかつたと言はれるが、まあどちらにしても偉大なるノン父さんぶりを發揮し

「むこふへ行けばおほいに住いうたもつくるし、歌道の振興にとつめる」と賛す可きお言葉である。

雜誌短評

○文化　一月號

ロ繪の日本關の寫眞版は新年號らしい感覺を與へる、挿國の雜誌すらやすく讀むことのできぬひとには、この「文化」が試みてゐる轉載物はある意味においては効果的だらう。寫伏爲信の文は詩人的詩張が多いだけに青年層をひきつける。

江見の「敎育問題と青年の任む」は穿つてゐる、中けん者年のやう成が必然的に要求さる秋あたかも昨年十二月に一ケ月の豫定で擧組中央會、農事協會、勤業部のしゆ催でらひたい感觸が後々つづけてた

つたが、警察の關係でおながれとなつたことはかんがへるだに惜いことをしたものだ細よい經まつたものに手をつけて行くことは、邱國文壇への捧げ物としても意義あることではあるまいか。

二號で淡い失望を與へたが、新年號はすつとくだけてきた輕い氣分で讀み了へた、之位の程度なら農そん層にきつと歡迎されるだらう。

○黎明　十二月號

「國語問題」中島滿氏が日本語の强味と弱さ特長と惱みとも叙述したその十三回に亘る最終篇である、澁谷氏の「在はく邦人の使命」はくど〳〵しい行文で經濟的安定に乏しい農そん生活者に處世觀の轉換を先年安藤の譯「肉慾」の刊行をみたが、一年に一部位でもよい經まつたものに手をつけて行くことは、邱國文壇への捧げ物としても意義あることではあるまいか。

二號で淡い失望を與へたが、新年號はすつとくだけてきた輕い氣分で讀み了へた、之位の程度なら農そん層にきつと歡迎されるだらう。

○黎明　十二月號

「國語問題」中島滿氏が日本語の强味と弱さ特長と惱みとも叙述したその十三回に亘る最終篇である、澁谷氏の「在はく邦人の使命」はくど〳〵しい行文で經濟的安定に乏しい農そん生活者に處世觀の轉換を要求してゐるが、小刺的な安定ゆ裏ではたしてすくはれるだらうか、むしろ經濟統制の確立と充實が先決問題である。

「わがむらのけう育實際案」

長尾書部氏の一文はかぜ當りの强いトレスバラスの體驗から割わりだし一對策だけに讀まるべきものだ、家庭けう育を自學自習でやるほかないとしても、凡にこの自學自習指どう者のしゆ腐とじどうの學習態度が一致してゐなかつたならば効果をあげがたいものである、學習會勵員のけうぶ訓練がしゆ要がん目であらねばならぬ。

「飛騨けう育開發私見」は徹底したしゆ張であり、事情に即した見地から纏められてゐる農そん生日本語習得の義むでもある。

○産業のブラジル

新年號

さすがに大ブラタクの機關しだけあつて總紙數一〇五頁に廣告四九ページ、まさに堂〻たる誌面で埋めてゐる。新年號の廣が多いだけに青年層をひきつける。

江見の「敎育問題と青年の任む」は穿つてゐる、中けん者年のやう成が必然的に要求さる秋あたかも昨年十二月に一ケ月の豫定で擧組中央會、農事協會、勤業部のしゆ催でらひたい感觸が後々つづけてた

つたが、警察の關係でおながれとなつたことはかんがへるだに惜いことをしたものだ細よい經まつたものに手をつけて行くことは、邱國文壇への捧げ物としても意義あることではあるまいか。

二號で淡い失望を與へたが、新年號はすつとくだけてきた輕い氣分で讀み了へた、之位の程度なら農そん層にきつと歡迎されるだらう。

○黎明　十二月號

「國語問題」中島滿氏が日本語の强味と弱さ特長と惱みとも叙述したその十三回に亘る最終篇である、澁谷氏の「在はく邦人の使命」はくど〳〵しい行文で經濟的安定に乏しい農そん生活者に處世觀の轉換を要求してゐるが、小刺的な安定ゆ裏ではたしてすくはれるだらうか、むしろ經濟統制の確立と充實が先決問題である。

「わがむらのけう育實際案」

長尾書部氏の一文はかぜ當りの强いトレスバラスの體驗から割わりだし一對策だけに讀まるべきものだ、家庭けう育を自學自習でやるほかないとしても、凡にこの自學自習指どう者のしゆ腐とじどうの學習態度が一致してゐなかつたならば効果をあげがたいものである、學習會勵員のけうぶ訓練がしゆ要がん目であらねばならぬ。

「飛騨けう育開發私見」は徹底したしゆ張であり、事情に即した見地から纏められてゐる農そん生日本語習得の義むでもある。

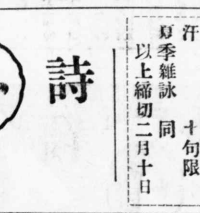
○産業のブラジル

新年號

さすがに大ブラタクの機關しだけあつて總紙數一〇五頁に廣告四九ページ、まさに堂〻たる誌面で埋めてゐる。新年號の廣が多いだけに青年層をひきつける。

江見の「敎育問題と青年の任む」は穿つてゐる、中けん者年のやう成が必然的に要求さる秋あたかも昨年十二月に一ケ月の豫定で擧組中央會、農事協會、勤業部のしゆ催でらひたい感觸が後々つづけてた

時報俳壇



念腹選

芭蕉の花

目黒はるえ

一生を島の巡査や芭蕉花

この村の老醫はニグロ花芭蕉

林　銀河

この奥、移民小屋あり花芭蕉

寒鯨の群れて來て居る花芭蕉

中川　正春

乳母車押す子もニグロ花芭蕉

齋藤みよ子

花芭蕉ニグロの妻に水を乞ふ

垣外　垂さがりたる花芭蕉

足下に芭蕉の花の崩れ落つ

池邊　春鷹

母呼び娘はうわの空　花芭蕉

花芭蕉　厠に下る石の段

鈴木　抱春

トラックの搖れてふれたる花芭蕉

山室　默震

物々し雷を持ちし芭蕉かな

石川　芳園

ふつ〳〵と泡ふく濁や芭蕉

中野　陽水

紅毛の土人住むなり　花芭蕉

岩上　五重

菩立て、明るき雨や　芭蕉

宮地　一甫

花垂れし芭蕉の葉を刈つて居り

木本　予雷

二、本籍地　府　市　町　村　大字　番地

三、在留地　伯國　州　縣　驛　郵便局　植民地

四、帝國內出發年月日　港出發

右之通帝國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニヨリ徵集延期相成度候也

昭和　年　月　日

右　氏　殿

聯隊區徵兵官　名㊞

注意

イ、領事名ハ記載セサルコト

ロ、證明餘白ヲ殘シ置クコト

昭和拾參年拾月壹日

在サンパウロ帝國總領事館　郵便一一六七　サンパウロ市

在リベロン・プレート分館　同一四四　リベロン・プレート驛

在サントス帝國領事館　同六六六　サントス市

在バウルー帝國領事館　同二一八　バウルー驛

在リオ・デ・ヂヤネイロ帝國領事館　郵便三一　リオ・デ・ヂヤネイロ市

在ペレーン帝國領事館　郵便四二八　ペレーン市パラー州

詩

溶けたらうそく

汀　月

無言の十字架の下にはろうそくが、とけてゐた。

小粒の脂草の赤い實がとけたろうそくの中に固まつて居る。

もう何年か獨りで溶けては固まり、溶けては固まりしたろうの跡。

うるさい夜

奈倉南海子

ギーヤッ！と蠶所の猫の喧嘩が淡紅色の私の夢を美事に引裂いて捨てた

☆……☆……☆

むつくりと浦園を動かしてカーテンのない窓を見上げると氣味惡く星が近づいてゲラ〳〵と笑つた

☆……☆……☆

甘つたるい雨垂のおしやべりひい〳〵と軒の口笛！

吃驚した樣な雨の身悶へ外は……何かしら大變にお轉婆な情慾を孕んで居りさうな

ほんたうに……

"うるさい夜"である

池の神祕

左東釉葉

深い淵つてゐる。

汲取つて見ると澄んでゐるだが深い。

神祕の底には

荒堀　徹夫

灌女にあさき葉影や　花芭蕉

前田やしま

怒ぼりく巡羅たちたる花芭蕉

佐藤いさを

花芭蕉いつも陽ある老村醫

富岡　靜司

花のびて芭蕉の間の鰤けりけり

佐藤　潔子

うづたかき芥に落ちて花芭蕉

念　腹

大ニグロにして善隣や芭蕉

水槽に山羊來豚去る花芭蕉

十句限

夏季雜詠　同

以上締切二月十日

汗

何が棲んでゐるのだらふか

折からの微風は

水の面の

吾が影を千々に碎いて

波紋の皺に刻み込む。

自然と藝術。

藝術と人世。

深淵の底から永遠の

謎の神祕は

愚かしい人間を嘲笑つてゐる。

人間

堀田冷石

隱れてゐた

すぐれた力を

自分の身內から

發見した喜びは

どんなに大きな

ものであらうか

ヤが世の中の

多くの人は

あまりにも

意氣地無しで

病虫で

自分で自分の

ほんとうの

力を知らずに

死んで行く

死んで行く……。

ボアノイテの花

與世山彥志

ボアノイテの花は

雲の峯に走つた雲雀の如うに

紫の海に跳つた魚の如うに

また

青い珈琲よりも青いやさしかつた

赤い珈琲よりも赤いはつきりした

それでゐて

思ふことを何も言はなかつた

そのために

消えない是の憂鬱を私に與へた

あの少女に似てゐる

リンスなる內山吉藏の庭に

ボアノイテの花を眺めて

尋人廣告

左記者現住ヲ承知致度ニ付本人又ハ御存知ノ向ハ至急當館宛御通知相成度

記

Yatsuji Takeuchi

高知縣高知郡ヶ原村

昭和十三年十二月二十七日

在サンパウロ帝國總領事館

社告

今般左記の如く外交員を出張致させますから何卒諸賢の御高配を御願致します

セントラル線

中川忠吉

聖西方面

吉川政次郎

伯剌西爾時報社

東山カーザ

CASA TOZAN, LTDA.

Praça Mauá 25 - Caixa Postal, 911 - Santos
Phones. 2105 e 2106 - End. Teleg. "TOZAN"

東山銀行

分六年ヶ壹金預期定貨信

サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, 74/76 - Tels. 3-1141, 3-1142, 3-1143
取次所 Rua Conde do Pinhal, 120 Tel. 2-3706
End. Teleg. "TOZAN" Caixa Postal, 528 - São Paulo

リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147 - Caixa Postal, 11 - Lins
Phone. 240 End. Teleg. "TOZAN"

Dr. FRIEDRICH MUELLER
診察所 Rua Barão de Itapetininga, 50 7階 11-12號 電話 4-5740
急診の 電話は 8-2593
門專科喉咽・鼻・耳・眼
科醫グルブル敎授 ハイデルベルヒ大學獨逸の
前臨床科
科外・息喘・痛頭・瘍潰鼻

昭和拾四年度 徵集延期ニ關スル告示

昭和拾四年度徵集延期關係者ハ左記事項心得ノ上昭和拾四年壹月卅壹日迄ニ在帝國外徵集延期願又ハ在留申告書ヲ差出スベシ

帝本件ニ關スル屆出義務ヲ怠リタル場合ハ徵兵令規定ニ依リ嚴重處罰セラルルニ付特ニ注意ス

記

一、在帝國外徵集延期願

大正七年拾貳月貳日ヨリ大正八年拾貳月壹日迄ニ生レタル者（即チ今回始メテ徵集延期ヲ願ハントスル者）ハ在帝國外徵集延期願ヲ壹月卅壹日迄ニ差出スベシ（書式參照）

二、在留申告書

既ニ徵集延期ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ引續キ昭和拾四年度徵集延期ヲ願ハントスル者（明治卅四年拾貳月貳日ヨリ大正七年拾貳月壹日迄ノ間ニ生レタル者）ハ在留申告書ヲ壹月卅壹日迄ニ差出スベシ（書式參照）但シ昭和拾參年拾貳月壹日ニ滿十七年ヲ過クル者ハ在留申告書ヲ提出スルニ及バズ

三、在留申告書及帝國外徵集延期願ノ「日附」ハ昭和拾參年拾貳月壹日以降ト爲スコト、關始ス

壹月壹日ヨリ

四、在留申告書及帝國外徵集延期願ハ直接管轄公館ヨリ本人ノ本籍地縣廳宛四月拾五日迄ニ到着スル樣發送スルヲ要スルニ付必ス壹月卅壹日迄ニ提出スルコト、期日後ノ願出ハ之ヲ受理セス

五、願書ハ正副二通提出スルコト

六、在留申告書ハ在帝國外徵集延期願ノ手數料送付ノ要ナキモ願書到着ノ通知ヲ希望スル者ハ返信料同封ノ事

七、願書用紙ハプロツク大ニテ必ス白紙タルコト可成地方青年會又ハ本人會ニテ用紙ヲ統一シ願書ハ取纏提出スルコト

八、郵送ノ分ハ封筒面ニ「徵兵關係」ト記入スルコト

九、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ樣式左ノ如シ

在留申告書

一、本人　名（生年月日）

二、本籍地　府　市　町　村　大字　番地

三、現在留地　伯國　州　縣　驛　郵便局　植民地

四、初メテ徵集ヲ延期　年　月　日

右及申告候也

昭和　年　月　日

氏　名㊞

在帝國外徵集延期願

一、本人　名（生年月日）

二、本籍地　府　市　町　村　大字　番地

三、在留地　伯國　州　縣　驛　郵便局　植民地

四、帝國內出發年月日　港出發

右之通帝國內ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニヨリ徵集延期相成度候也

昭和　年　月　日

右及申告候也

昭和　年　月　日

氏　名㊞

注意

イ、末尾ニ領事名ヲ記載セサルコト

ロ、證明餘白ヲ殘シ置クコト

ハ、捺印ヲ忘レサルコト